石綿含有分析調査業務委託仕様書

1　業務名称

京都市立太秦中学校ほか２校における石綿含有分析調査業務委託

2　調査対象施設概要

施設名称	所在地	施工年
太秦中学校屋内運動場	京都市右京区太秦多藪町１４－１４４	昭和 51 年度
桂川中学校屋内運動場	京都市西京区下津林東大般若町４３	昭和 53 年度
上鳥羽小学校屋内運動場	京都市南区上鳥羽城ケ前町１６	昭和 55 年度

3　履行期間

契約の日の翌日から令和８年１２月２８日

※速報については、令和８年１２月１８日までに提出

4　業務の目的

「２　調査対象施設概要」に示す施設の工事を行うにあたり、工事範囲において使用されている建材に石綿が含有している可能性があるため、分析調査により含有の有無を明らかにすることを目的とする。

5　業務内容

⑴　資料採取

「７　試料採取の仕様及び位置」に示す採取箇所において、分析調査に用いる試料を採取する。なお、具体的な採取箇所については、作業の安全性等を考慮して選定し、本市監督員の承諾を得て決定すること。

⑵　採取試料に係る石綿含有分析調査

⑴で採取した試料について、「８　分析調査」に示す方法により分析を行い、石綿の含有の有無を明らかとするとともに、石綿を含有している場合、含有率を明らかとする。

6　調査計画書

試料の採取に着手する前に、以下の項目について書面にて調査計画書を提出すること。

⑴　試料採取の方法、採取予定箇所

⑵　試料採取の作業時の安全対策

⑶　分析の方法、分析機関及び分析に係る技術者の資格の内容

⑷　試料採取後の補修の有無及び補修を行う場合はその方法

7　試料採取の方法及び位置

⑴　　試料採取箇所

試料採取検体は下記及び別紙図面に示す位置及び種類とし、下記表に示す調査する建材ごとに各３箇所・１検体の合計１２検体（西野小学校７検体、西京極小学校５検体）とする。詳細な採取位置や試料の量等については、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）」によ

ること。

① 太秦中学校

No	対象建物・年代	調査する建材・仕上塗材		
		採取箇所		種別
1	体育館（ＲＣ造） 昭和 51 年	内壁（便所）	壁下地材	タイル下地モルタル
2		床（便所）	床下地材	モザイクタイル下地モルタル
3		外部階段	下地調整材	ノンスリップタイル下地モルタル
4		外壁	外装塗装材Ｅ	塗装下地
5		床裏（ギャラリー）	上塗材	ＡＥＲ吹付

② 桂川中学校

No	対象建物・年代	調査する建材・仕上塗材		
		採取箇所		種別
1	体育館（ＲＣ造） 昭和 53 年	内壁（便所）	壁下地材	タイル下地モルタル
2		内壁（便所）	壁仕上材	タイル張付モルタル
3		床（便所）	床下地材	モザイクタイル下地モルタル
4		外部階段	タイル貼り下地材	ノンスリップタイル下地モルタル
5		諸室屋上	立ち上がり部分	アスファルト露出防水
6		諸室屋上	下地調整材	下地調整材
7		外壁	上塗材	ＡＥＲ吹付
8		外壁	下地調整材	下地調整材
9		床裏（ギャラリー）	上塗材	ＡＥＲ吹付
10		床裏（ギャラリー）	下地調整材	下地調整材

③ 上鳥羽小学校

No	対象建物・年代	調査する建材・仕上塗材		
		採取箇所		種別
1	体育館（ＲＣ造） 昭和 55 年	諸室屋上	立ち上がり部分	アスファルト防水
2		諸室屋上	下地調整材	下地調整材
3		手洗場・足洗場	タイル貼り下地材	タイル下地モルタル
4		手洗場・足洗場	タイル貼り仕上材	タイル張付モルタル
5		内壁（アリーナ）	壁仕上材	石綿吸音板
6		天井（ギャラリー）	上塗材	ＡＥＲ吹付
7		天井（ギャラリー）	下地調整材	下地調整材
8		天井（便所）	天井仕上材	防火ライト板
9		内壁（便所）	壁下地材	タイル下地モルタル
10		内壁（便所）	壁仕上材	タイル張付モルタル

※　仕上塗材については、層別（下地調整材、主材、上塗材）の分析を行うことを原則とするが、

層別の分析が困難である場合は、監督員に事前に報告のうえ、層別の分析は不要とする承諾を受けること。

⑵　試料採取の方法

試料の採取は、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）」及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省水・大気環境局大気環境課）」による。

なお、試料は石綿を含有している可能性があるため、飛散防止対策を行うとともに、防じんマスク等の個人用保護具を着用し、高所で作業を行う場合は、脚立、はしごなどを正しく使用し、必要に応じて、安全帯、保護帽を着用するなど、転落、墜落防止策を十分にとり、安全措置ができない箇所では無理な試料採取は行わないこと。

⑶　試料採取箇所の補修

試料採取を行った箇所は、固化材や接着剤の塗布を行うとともに、簡易な補修を行うこと。試料採取を行うことで漏水の危険が生じる箇所については、補修を行う前に、監督員に補修方法について説明し、承諾を受けること。

8　分析調査

「7　試料採取の仕様及び位置」で採取した全ての試料について定性分析を行い、石綿を含有していると判定された試料については、定量分析を実施すること。

分析方法は、「建材中の石綿含有率の分析方法について」（平成18年8月21日基発第0821002 号、最終改正 令和3年12月22日基発1222第17号）に基づくこと。

9　資格要件

⑴　試料採取を行う者の資格要件

試料の採取を行う者の資格要件は、以下のいずれかを満たすものとする。

ａ　「建築物石綿含有建材調査者講習登録規程」（平成３０年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第１号。以下「登録規定」という。）第２条第２項に規定する一般建築物石綿含有建材調査者又は同条第３項に規定する特定建築物石綿含有建材調査者

ｂ　一戸建ての住宅又は共同住宅の住戸の内部の調査を行う場合に限り、登録規定第２条第３項に規定する一戸建て等石綿含有建材調査者

ｃ　令和５年９月までに一般社団法人日本アスベスト調査診断協会に登録されている者

⑵　分析調査を行う者の資格要件

分析調査を行う者の資格要件は、以下のいずれかを満たすものとする。

ａ　「石綿障害予防規則第三条第六項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者等」（令和２年厚生労働省告示第２７７号）第１条第１項に規定する厚生労働大臣が定める所定の分析調査講習を修了し、修了考査に合格した者

ｂ　公益社団法人日本作業環境測定協会が実施する「石綿分析技術評価事業」により認定される A ランク若しくは B ランクの認定分析技術者又は定性分析に係る合格者

ｃ　一般社団法人日本環境測定分析協会が実施する「アスベスト偏光顕微鏡実技研修（建材定性分析エキスパートコース）」の修了者

d　一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「建材中のアスベスト定性分析技能試験（技術者対象）合格者」

e　一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「アスベスト分析法委員会認定 JEMCA インストラクター」

f　一般社団法人日本繊維状物質研究協会が実施する「石綿の分析精度確保に係るクロスチェック事業」により認定される「建築物及び工作物等の建材中の石綿含有の有無及び程度を判定する分析技術」の合格者

10　報告書

試料採取、分析を行った結果を以下の項目について書面にて報告を行うこと。

⑴　石綿をその重量の 0.1％を超えて含有しているか否か。

⑵　検体採取及び分析を行う者の資格者証の写し。

⑶　試料採取前、採取中及び採取後（補修）の状況が判る写真。

11　費用の負担

受注者は、次に掲げる費用を負担するものとする。

⑴　本委託業務を履行するために必要な業務に係る人員物資の移動、運搬、報告書の作成及び提出に係る費用

⑵　各種試験検査、写真撮影等に必要な費用

⑶　試料を採取するための脚立、高所作業車等に係る費用

⑷　試料採取箇所の補修に要する費用

⑸　打合せ、調査結果の報告説明等のための本市施設への訪問に伴う交通費

⑹　本市の施設及び第三者等に損害を与えた場合、復旧に要する費用及び補償

12　準拠法令等

準拠する法令等は以下のとおりとする。なお、準拠する法令等は最新のものとし、本業務の委託期間中に、法令等が改正された場合は、改正後の基準等に準拠すること。

⑴　大気汚染防止法及び同施行令

⑵　労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令及び石綿障害予防規則

⑶　石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）

⑷　建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省水・大気環境局大気環境課）

13　連絡先・納品場所

教育委員会事務局教育環境整備室

（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地京都市役所北庁舎 6 階）

担当者　山本、古村

電話　　075-222-3796

FAX　　075-256-3947

太秦中

京都市立太秦中学校修繕工事
ただし，屋内運動場屋根及び外壁改修工事

設計図No.

立面図・詳細図

便所	①壁　タイル下地モルタル
	②床　モザイクタイル下地モルタル
外部階段	③段鼻　ノンスリップタイル下地モルタル
外壁	④外装薄塗材E　塗装下地
ギャラリー	⑤床裏　AER吹付材

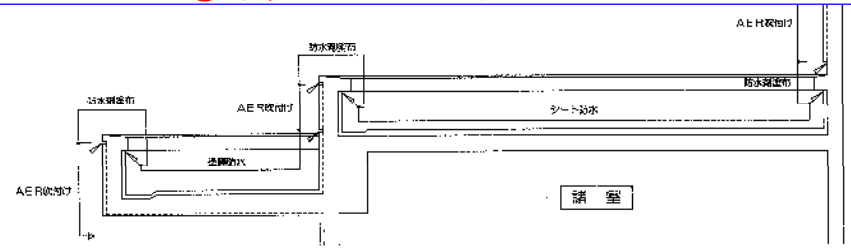
特記事項
・体育館の全周に、屋根及び外壁改修用枠組本足場（W＝９００mm）を設け、外部側には養生シート（防災１号）張りを行うこと。

・屋根改修用の足場の高さは、軒の天端より１１m以上とする。
・高所での作業には、ロープ、安全帯を用いるなど、転落防止に留意すること。
・体育館出入口と枠組本足場が交差する部分は、コンパネ及び金網枠により落下防止・進入防止の養生を行うこと。
・既存渡り廊下上屋（折板葺き）は一時撤去の上復旧すること。

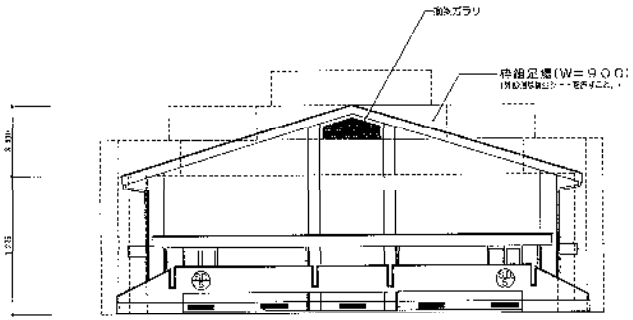
工事仕様

屋根（軒裏，笠木共）（既存瓦棒葺き）	ケレン・清掃（３種ケレンA） 天然アスファルト系・防錆・防錆塗装塗り 穴空き部分・腐食部分等で劣化のひどい部分は補修用テープ等で補修を行なう。 下塗・上塗等詳細仕様は，各メーカー仕様による。 施工要領書作成の上監督職員に提出し，承諾の上施工すること。 施工についてはメーカーの責任施工とする。
外壁・栓型・通路手摺	外壁劣化調査→打診・目視調査・マーキング・図面作成・数量調書作成 外壁補修工事 高圧洗浄・ワイヤーブラシ 下地調整・外装薄塗材E吹付 （既存：コンクリート打放しのうえAER吹付）
巾木・通路手摺笠木	外壁劣化調査→打診・目視調査・マーキング・図面作成・数量調書作成 外壁補修工事 高圧洗浄・ワイヤーブラシ （既存：コンクリート直コテ押え）
打ち継ぎ目地	シーリング打ち替え

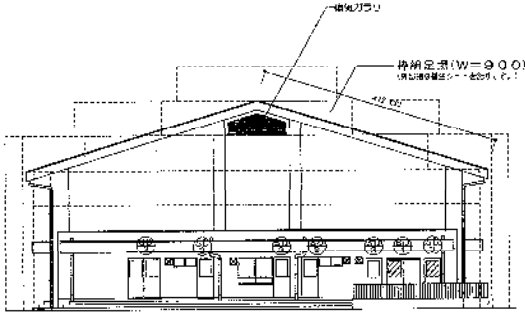
壁樋	OP塗替え（一部破損部は取替え） 掴金物はSUS製に取替え（既存取付金物撤去部は補修） （既存：VP製　OP塗　Φ75，100）
庇下壁	外壁劣化調査→打診・目視調査・マーキング・図面作成・数量調書作成 高圧洗浄・ワイヤーブラシ 外壁補修工事 ウレタン系塗膜防水 （既存：防水モルタルこて押え）
諸室屋根	既存露出防水層の清掃（高圧洗浄）・補修 塩ビシート防水ｔ１．５　熱材工法 （既存：露出アスファルト防水）
パラペット，庇天端	高圧洗浄・ワイヤーブラシのうえ防水材塗布（外装薄塗材E塗装下地） （既存：コンクリート直こて押えのうえ防水材塗布）
鋼製ドア	錆止め塗装・OP塗替え（両面） ガラスクリーニング（両面） 一部破損部は嵌入り型板ガラスに取替え（ハッチ部分） 開閉調整 建具廻りシーリング打ち替え（既存：OP塗）
外部鋼製サッシ	錆止め塗装・OP塗替え（両面） ガラスクリーニング（両面） 一部破損部は嵌入り型板ガラスに取替え（ハッチ部分） 開閉調整 建具廻りシーリング打ち替え（既存：OP塗）
ガラリ，換気口，引戸窓，縦格子等外部鉄面	錆止め塗装・OP塗替え（両面） （既存：OP塗）
鉄筋配管管（鋼製のもの）	錆止め塗装・OP塗替え
人部手洗い場	水アライ
掲示板	取外しのうえ撤出
渡り廊下等上屋	取外しのうえ撤出



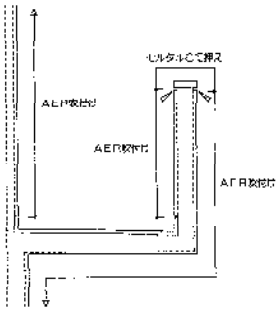
諸室屋根詳細図　1/30
シーリングを示す。



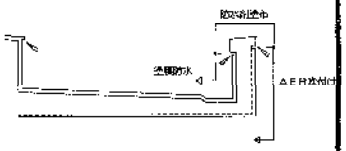
東立面図　1/200



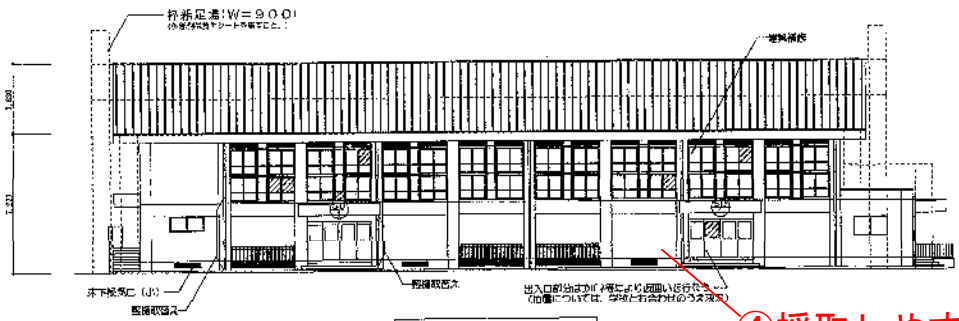
西立面図　1/200



通路詳細図　1/30
シーリングを示す。

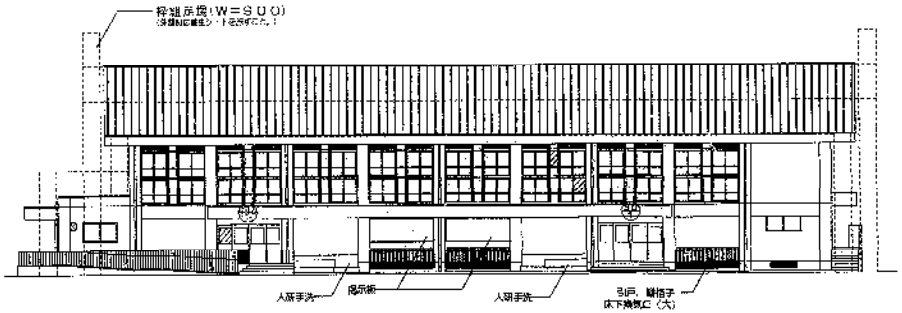


庇詳細図　1/30
シーリングを示す。



北立面図　1/200

④採取しやすい箇所で可



南立面図　1/200

京都市立太秦中学校地震補強工事
ただし、建築工事

設計図No. 28 (30) 枚の内

屋内運動場 現況平面図
小屋伏図・断面詳細図

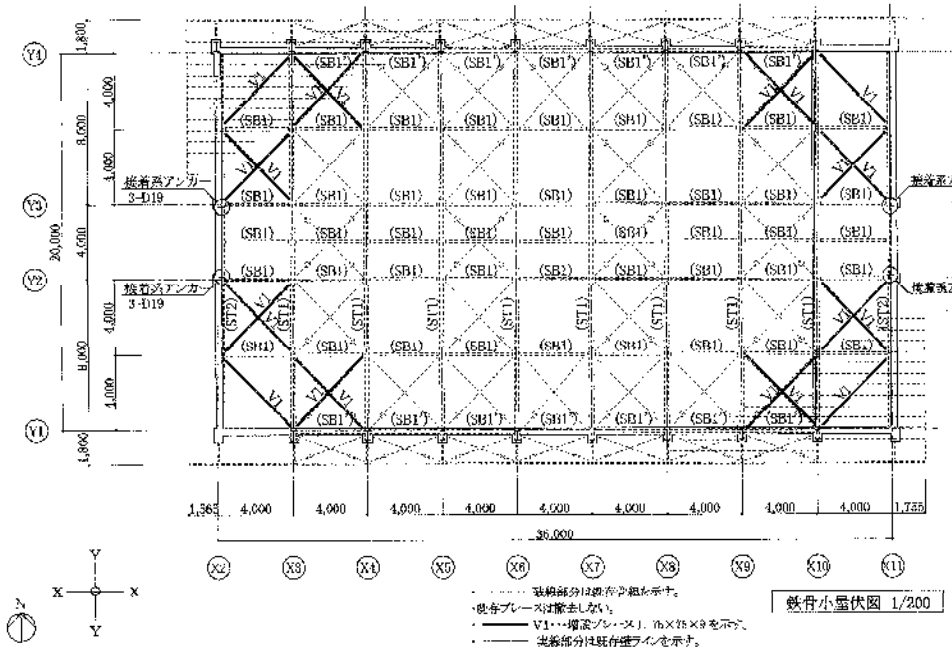
縮尺 1/60, 1/200

平成17年10月

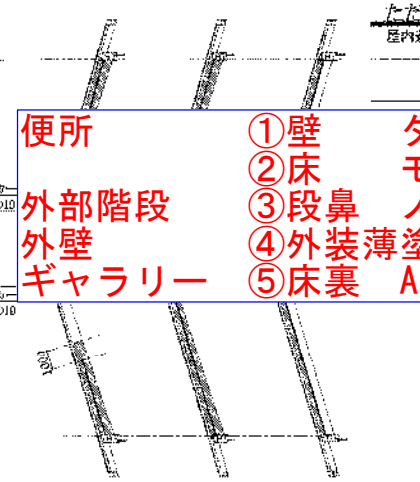
整備支援課

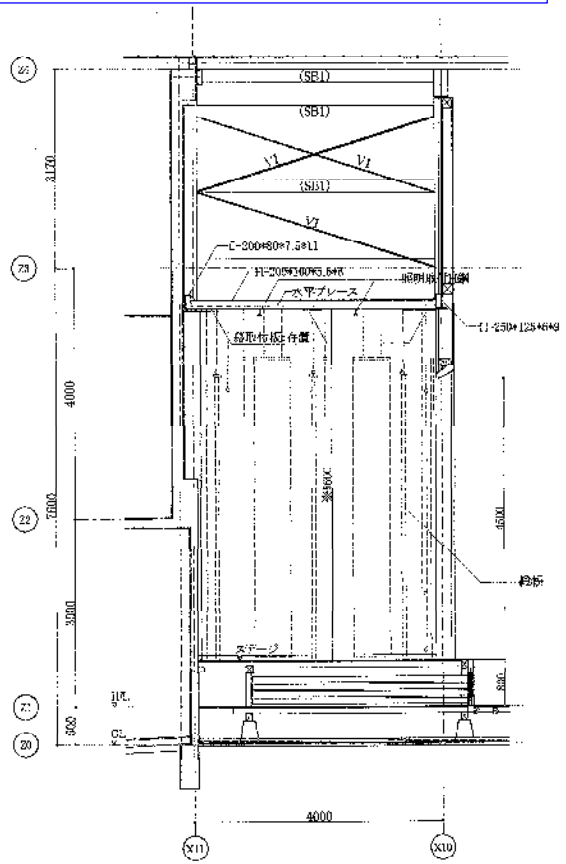
課長 課長補佐・係長 係員

便所	①壁	タイル下地モルタル
	②床	モザイクタイル下地モルタル
外部階段	③段鼻	ノンスリップタイル下地モルタル
外壁	④外装薄塗材E	塗装下地
ギャラリー	⑤床裏	AER吹付材

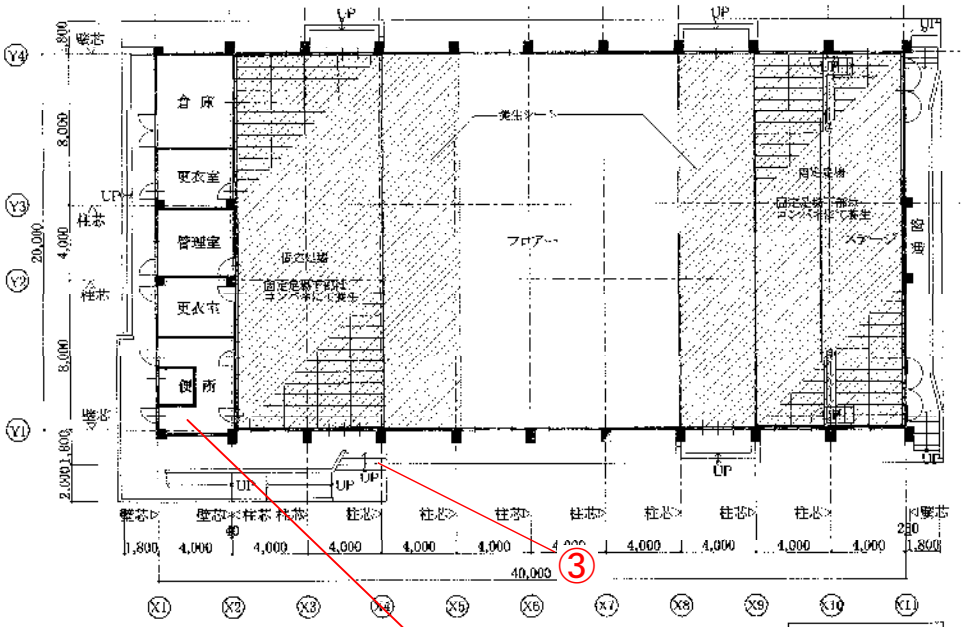


鉄骨小屋伏図 1/200

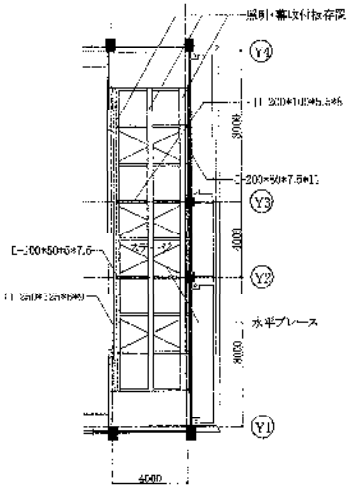




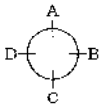
ステージ断面詳細図 1/60



1階平面図 1/200



参考ブドウ棚詳細図



展開図方向

③

①② 端の目立たないところ　男女どちらか一方で可

213

便所	①壁	タイル下地モルタル
	②床	モザイクタイル下地モルタル
外部階段	③段鼻	ノンスリップタイル下地モルタル
外壁	④外装薄塗材E	塗装下地
ギャラリー	⑤床裏	AER吹付材

京都市立太秦中学校地震補強工事
ただし、建築工事

設計図No. 29 (30) 枚の内

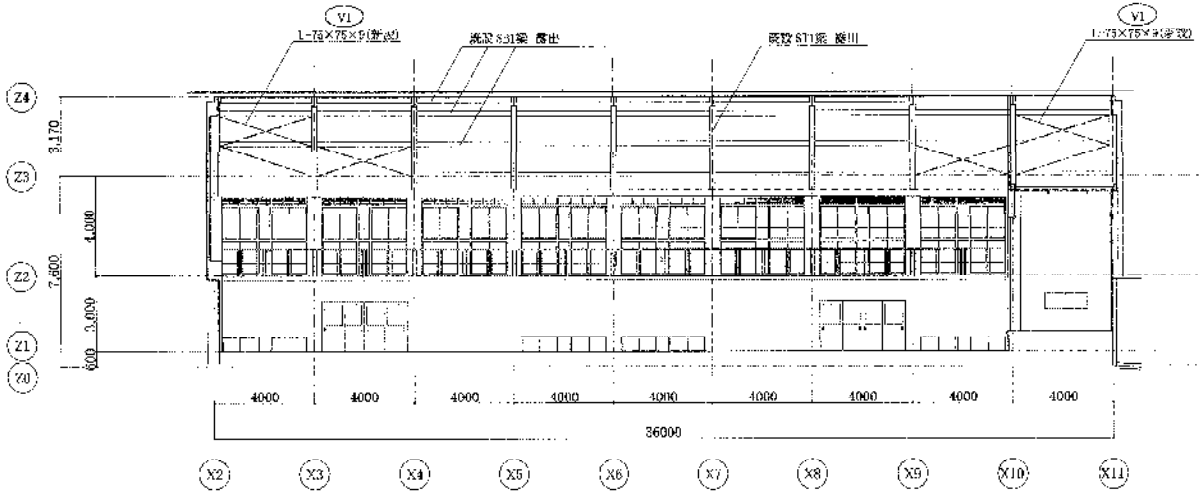
屋内運動場 改修後展開図

縮尺 1/150

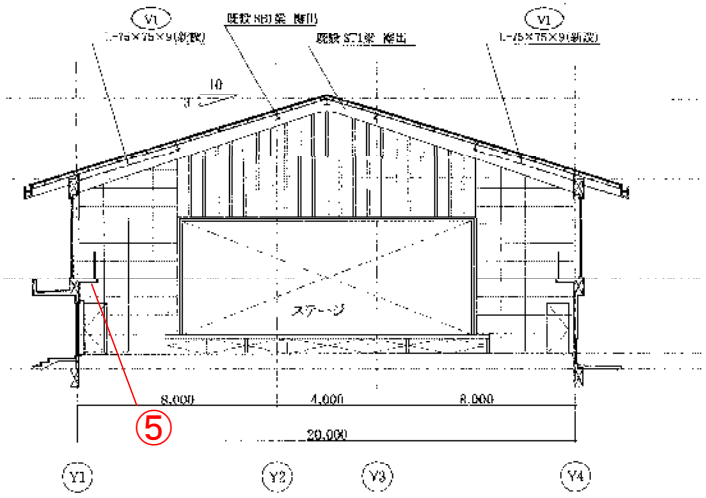
平成17年10月

整備支援課

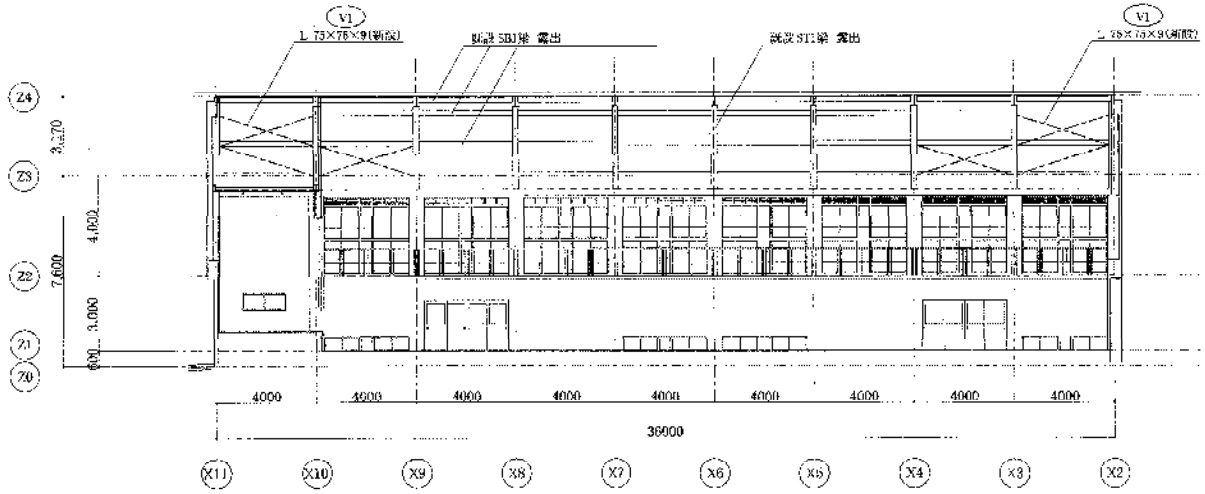
課長 課長補佐 係長 係員



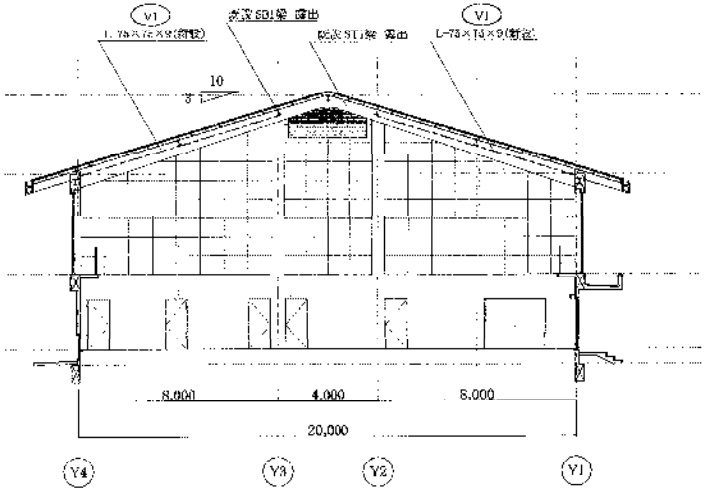
A展開図



B展開図



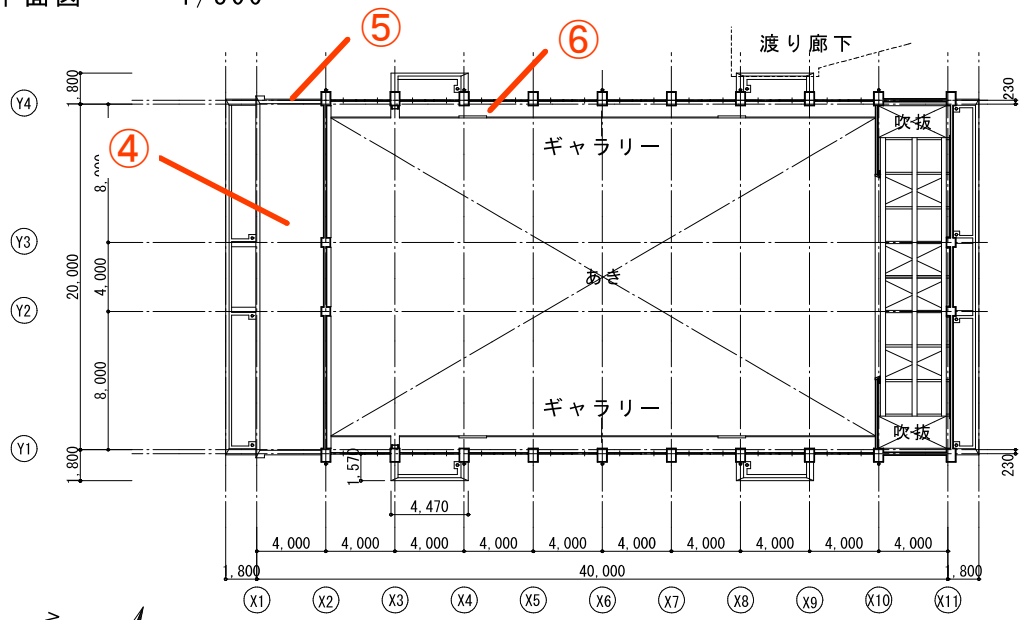
C展開図



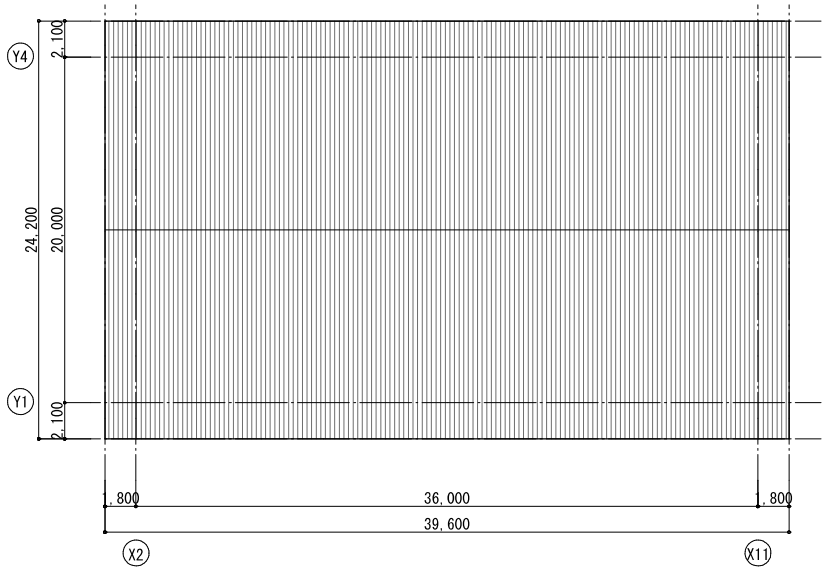
D展開図

桂川中

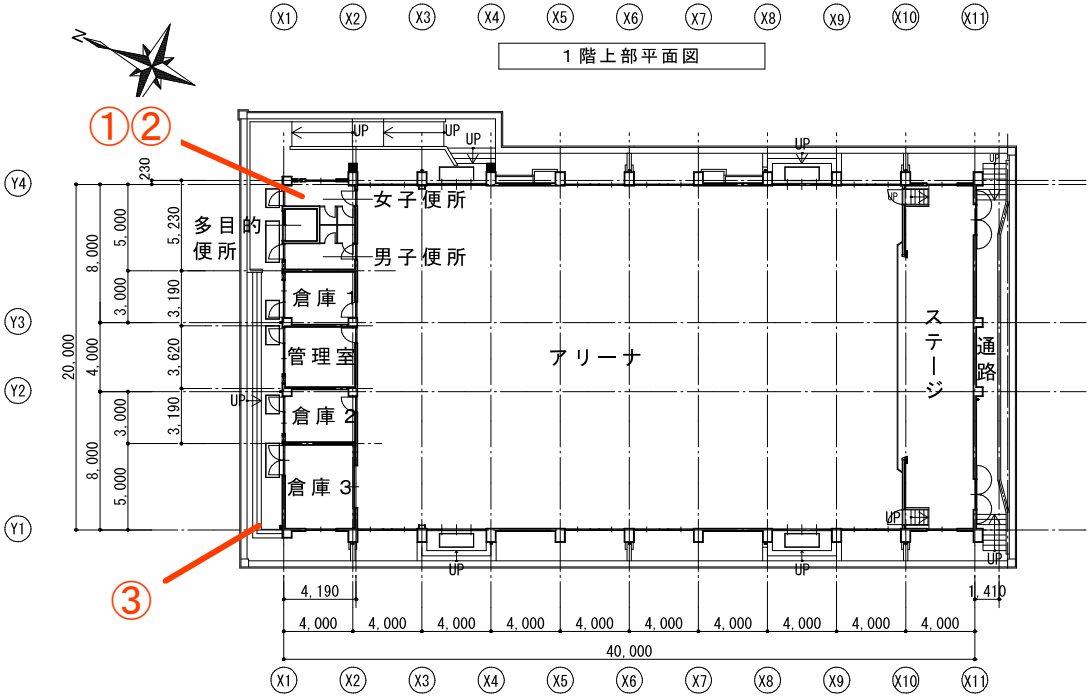
■現況平面図　1/300



１階上部平面図



屋根伏図



１階平面図

桂川中アスベスト調査依頼箇所

①便所	壁	タイル下地モルタル
②便所	床	モザイクタイル下地モルタル
③外部階段	段鼻	ノンスリップタイル下地モルタル
④諸室屋根		アスファルト露出防水（下地調整材含む）
⑤外壁		AER吹付材（下地調整材含む）
⑥ギャラリー	床裏	AER吹付材（下地調整材含む）

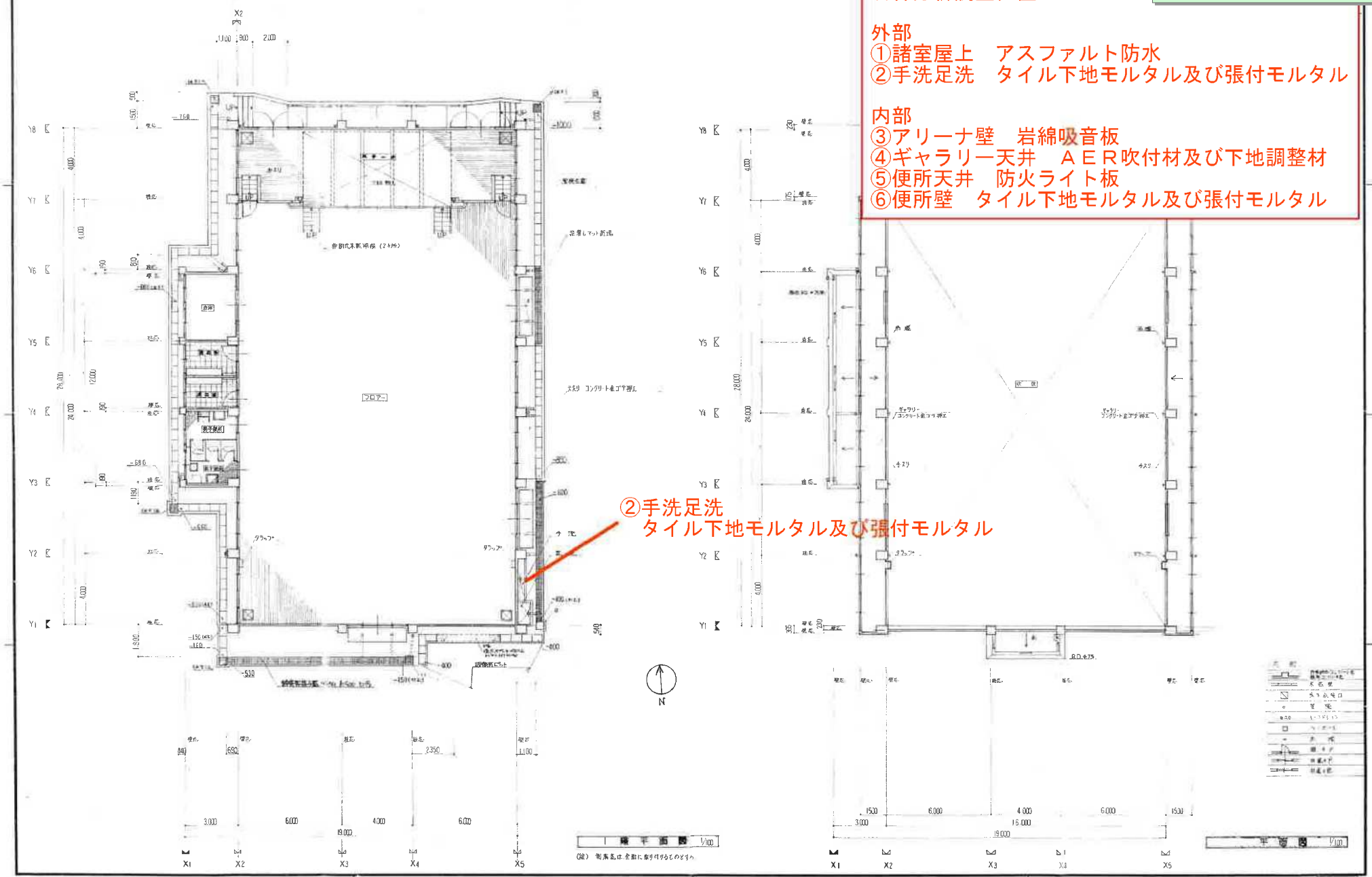
※便所について、
男女いずれか一方からの試料採取で構いません。

上鳥羽小

石綿分析調査位置

外部
①諸室屋上　アスファルト防水
②手洗足洗　タイル下地モルタル及び張付モルタル

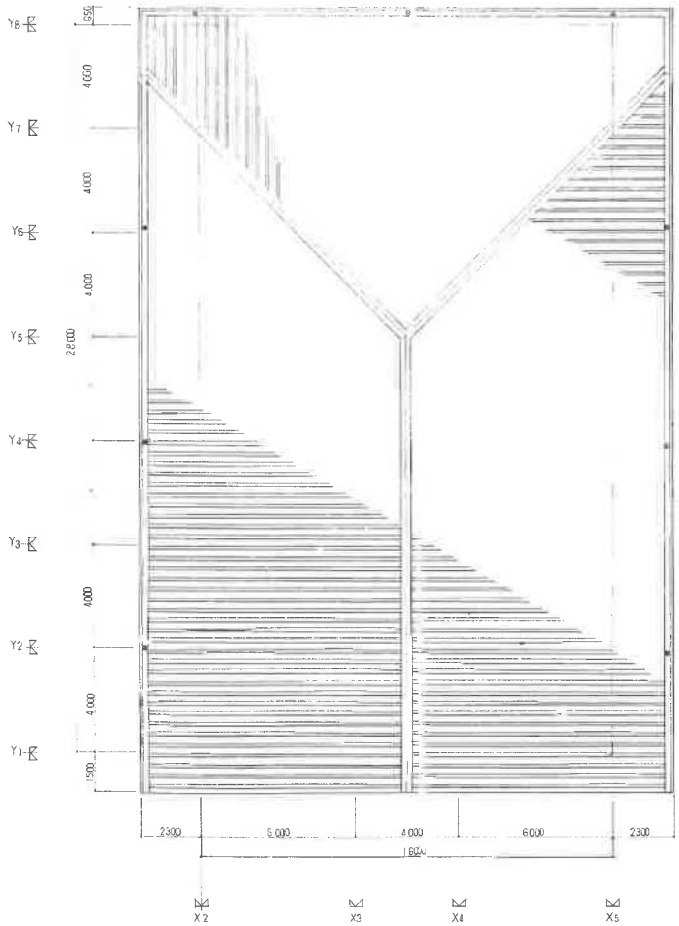
内部
③アリーナ壁　岩綿吸音板
④ギャラリー天井　ＡＥＲ吹付材及び下地調整材
⑤便所天井　防火ライト板
⑥便所壁　タイル下地モルタル及び張付モルタル



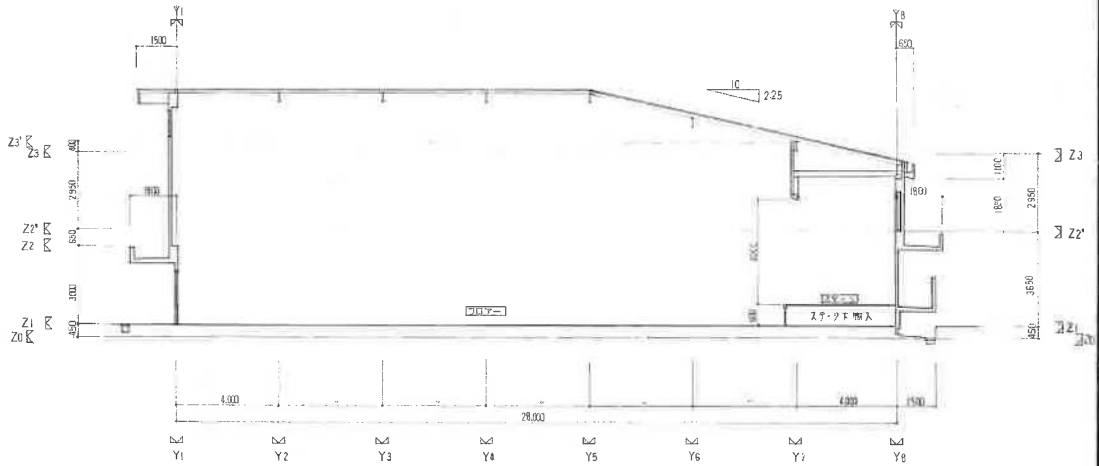
京都市 工事設計図No. 7 (34)枚の内

屋根伏図・断面図 縮尺 1/100 昭和 54 年 12 月

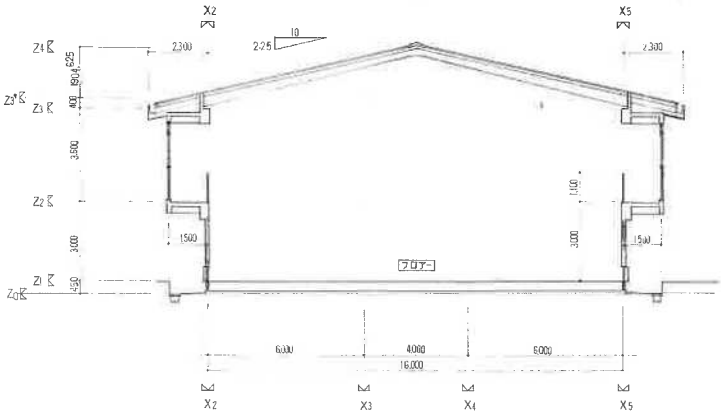
営繕課 課長 係長 係員



屋根伏図 1/100



断面図 1/100

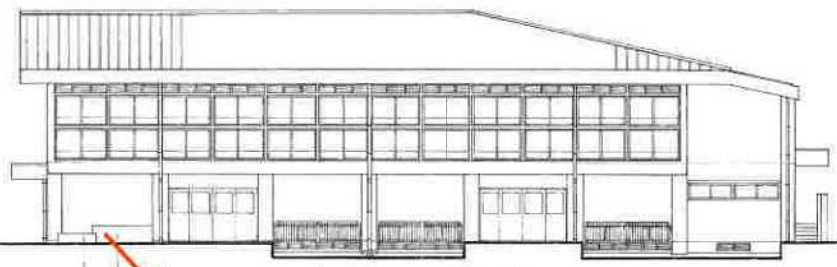


断面図 1/100

京都市 工事設計図No. 8 (34)

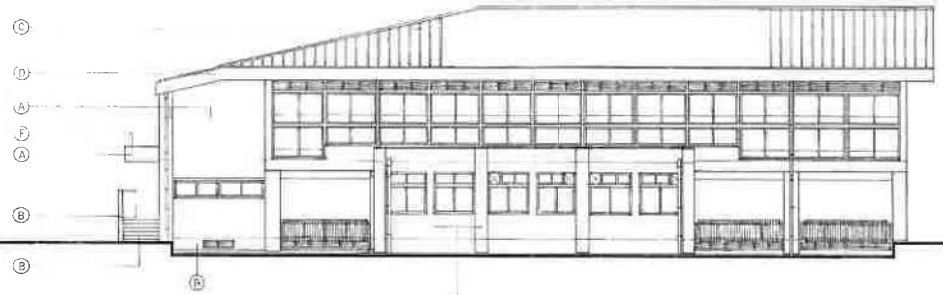
立面図

営繕課

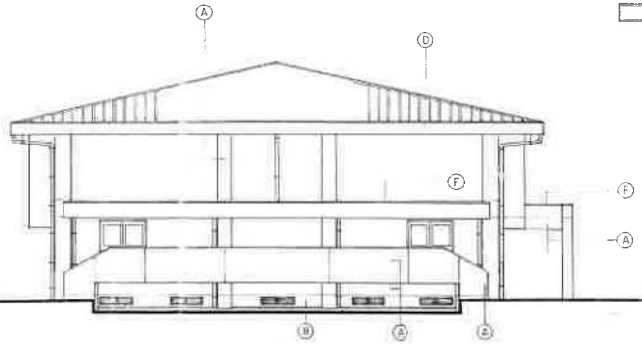


東側立面図 1/100

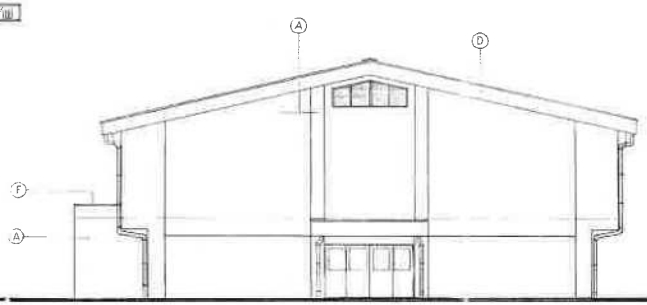
②手洗足洗
タイル下地モルタル及び張付モルタル



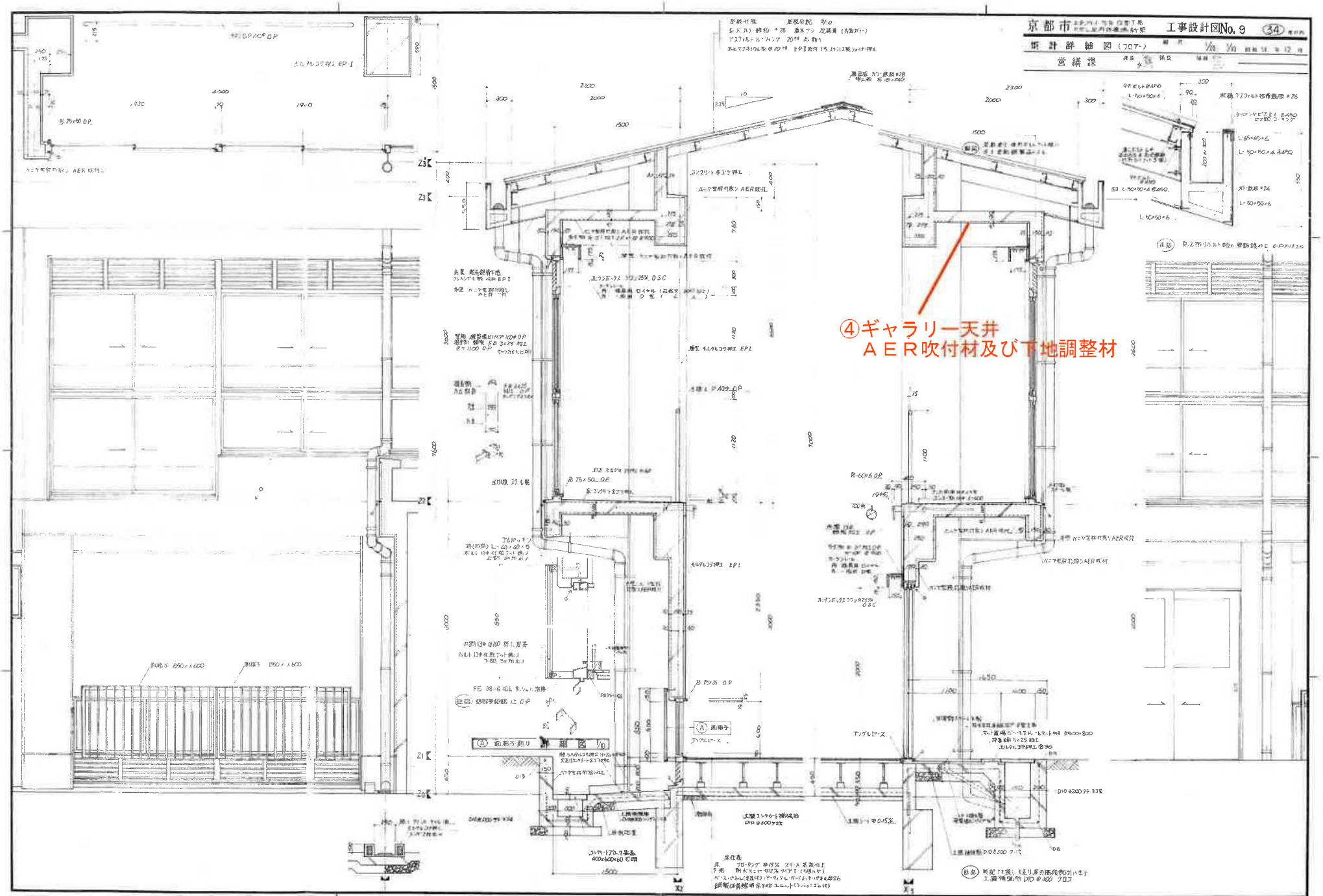
西側立面図 1/100

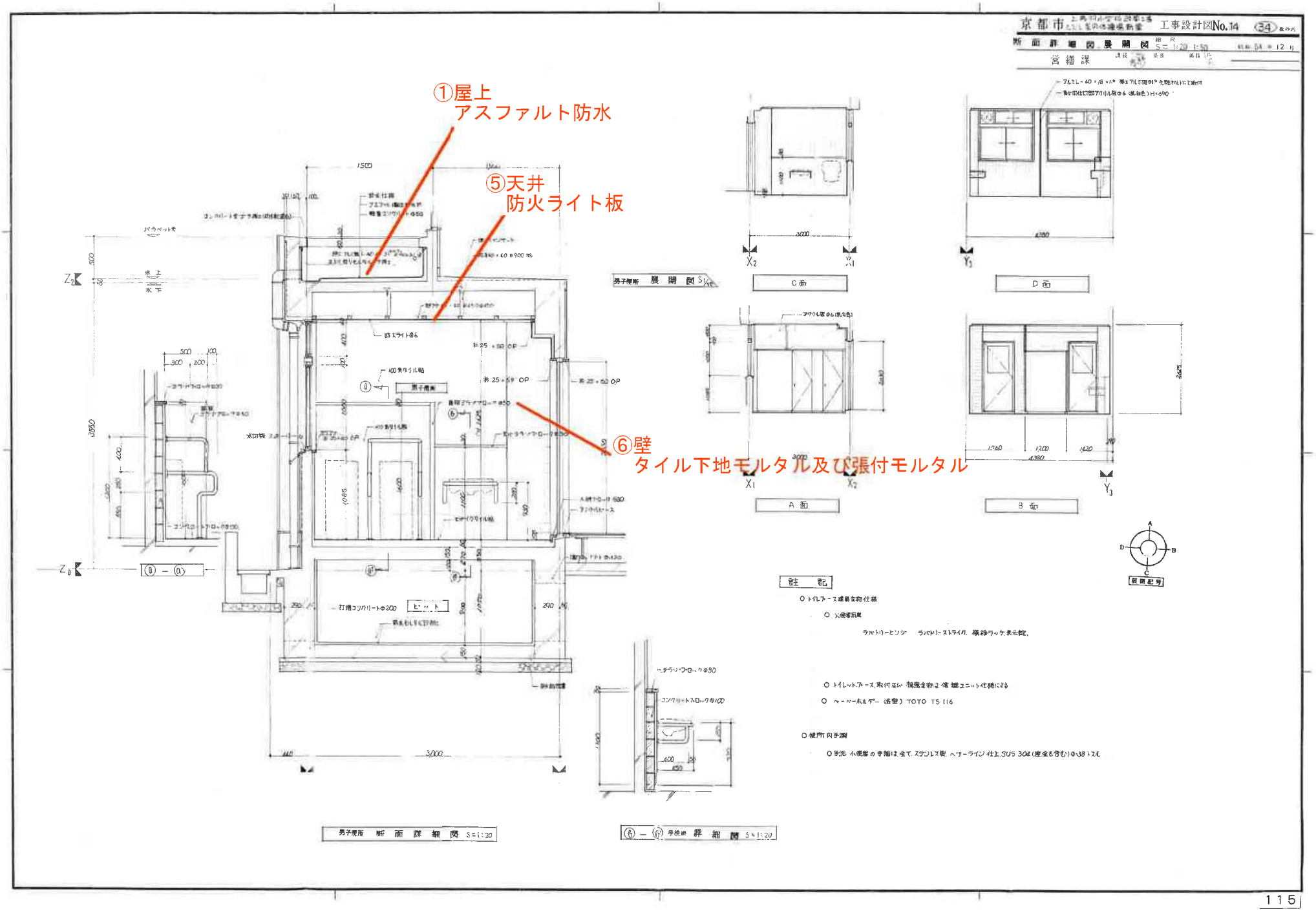


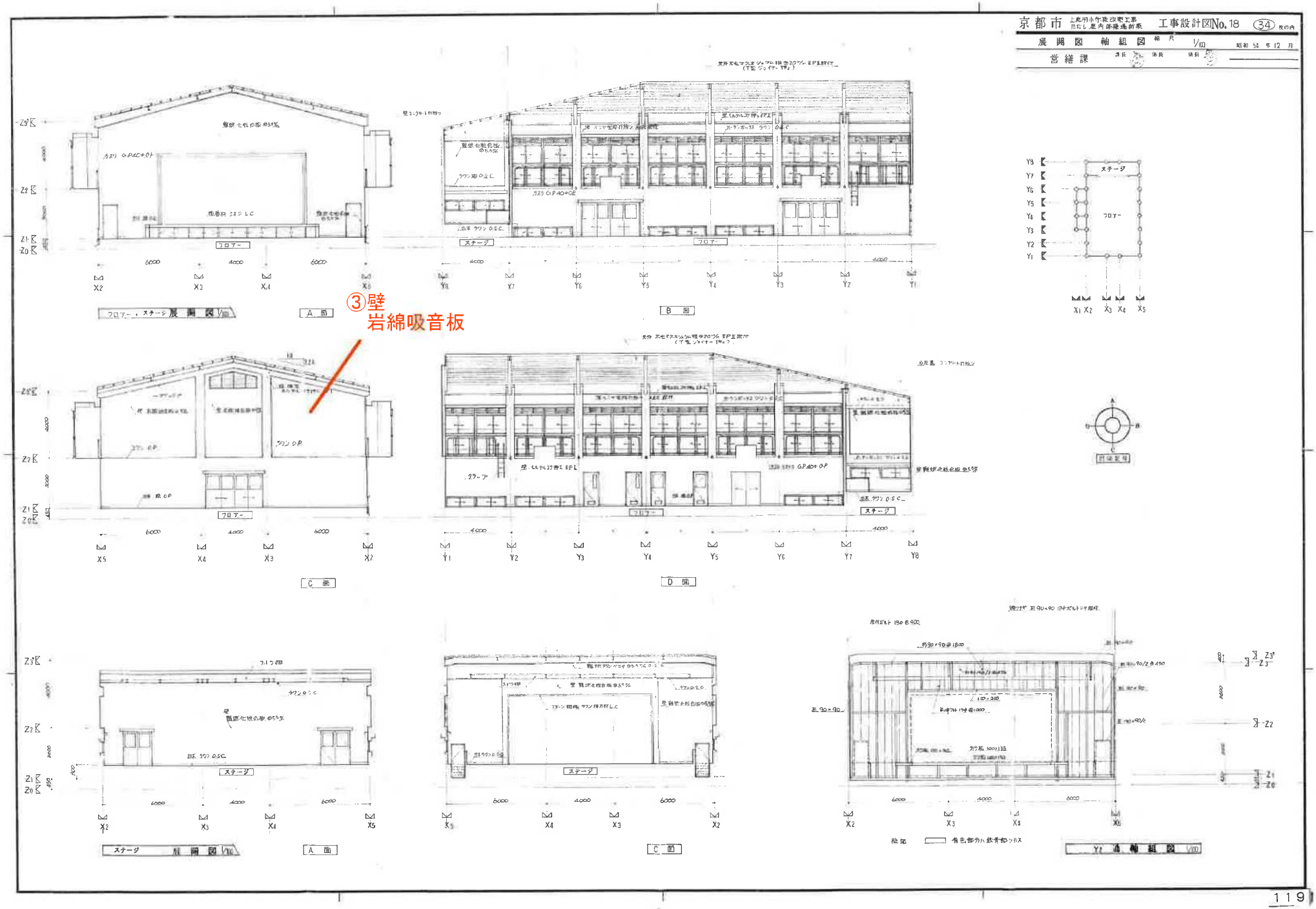
北側立面図 1/100



南側立面図 1/100


京都市
工事設計図No. 9
34
営繕課
④ギャラリー天井
ＡＥＲ吹付材及び下地調整材


京都市
工事設計図No.14
34
断面詳細図 展開図
営繕課
①屋上
アスファルト防水
⑤天井
防火ライト板
⑥壁
タイル下地モルタル及び張付モルタル
男子便所 展開図
C面
D面
A面
B面
展開記号
註記
男子便所 断面詳細図 S=1:20
手洗細 詳細図 S=1:20


京都市
工事設計図No.18
展開図 軸組図
営繕課
③壁
岩綿吸音板
A 面
B 面
C 面
D 面
ステージ
フロアー
Y2 通 軸組図